

阪急武庫川新駅周辺のまちづくりのすすめ 方等に関する説明会 議事要旨	日 時	令和6年1月28日(日) 10:00~11:30
	場 所	日野町自治会館
	参加者	日野町：122名

主な意見

質問) 工事の着工時期はいつ頃か。また、工期はどの程度の見込みか。

回答) 河川管理者等との協議に時間を要しているため、現時点で明確にはできない。

令和4年11月に本市、尼崎市、阪急電鉄とで交わした基本合意書では、概ね10年以内の開業を目指すとしているが、できる限り早期開業へ向けて取り組みたい。

質問) 新駅の想定乗車人数はどの程度を見込んでいるのか。

回答) 西宮市側で10,000人程度を見込んでいる。

質問) 高架下の駐輪場の規模はどれくらいか。

回答) 現時点では700~800台程度を見込んでいるが精査中である。

質問) ホームを設置するために新たに橋脚を設置するのか。

回答) 駅の構造や橋脚の必要性について検討中である。

質問) 新駅にエレベーター(EV)・エスカレーター・ホームドアの設置及び暴風対策は実施するのか。

回答) バリアフリーの観点からEV等は必要であると考えているが、詳細は検討中である。

質問) 工事中の道路の安全対策を考えているのか。

回答) 道路上で工事を実施する際には、事前に説明や周知等を行い、安全対策を講じて実施したいと考えている。

質問) 通学路の安全対策など、小学校と情報共有できているのか。

回答) 小学校等へは必要に応じて情報提供を行う。

質問) 駅へのアクセスルートは狭いため、歩行者と自転車の接触防止等の安全性を確保してほしい。

回答) 用地買収は考えておらず公共用地あるいは阪急電鉄が所有している用地を活用した安全対策を検討したいと考えている。

質問) 駅開業後、交通量の増加が予想されるため、現状で安全性を懸念している道路(瓦 159 号線、瓦 161 号線の日野神社北東の交差点や瓦 71 号線の高架下の南北の交差点)の安全性を確保してほしい。

回答) 交通規制などを含めて安全対策を検討したいと考えている。

質問) 車の送迎を想定した、ロータリーを整備するのか。

回答) 『当面の整備』では、駅前ロータリーを整備する予定はないが、車の送迎を想定した停車帯の整備等を検討したいと考えている。

質問) 瓦木ポンプ場の敷地の一部を活用した駅前ロータリー等を整備できないのか。

回答) 瓦木ポンプ場は、県の都市計画施設であるため敷地を道路として活用することができない。

質問) 新堀川の管理用の敷地を利用して日野南公園と日野公園を繋ぐ通路を整備する予定はあるのか。

回答) 日野公園と日野南公園を繋ぐことは現時点では考えていない。

質問) 日野公園北東にある三叉路の交差点の安全対策を行う予定はあるのか。

回答) 道路管理者、警察等と協議を行っているが、改修は難しい状況である。しかし、武庫川河川敷へ容易にアクセスできる様にしたいと考えているため、引き続き協議していく。

質問) 駅開業に伴い、バスを運行する計画はあるのか。

回答) 『当面の整備』では、バスを運行する計画はないが、将来的に阪急神戸本線を高架化する際に駅前広場や側道の整備し、バスを運行することは考えられる。

◎新駅整備に関する意見

Q1_新駅開業に伴う懸念事項

- ・人の往来が増える。
- ・防犯面の不安。
- ・違法駐車、違法駐輪。

→自転車放置禁止区域の指定は考えている旨説明

Q2_新駅の開業に合わせてあればいいと思う施設。(約束はできないことを前提での質問)

- ・コンビニ
- ・薬局
- ・日用品
- ・保育所、幼稚園

以 上